

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成19年1月25日(2007.1.25)

【公開番号】特開2006-50445(P2006-50445A)

【公開日】平成18年2月16日(2006.2.16)

【年通号数】公開・登録公報2006-007

【出願番号】特願2004-231434(P2004-231434)

【国際特許分類】

H 0 4 N 1/387 (2006.01)

B 4 1 J 21/00 (2006.01)

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

G 0 6 T 11/60 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/387

B 4 1 J 21/00 Z

G 0 6 F 3/12 V

G 0 6 T 11/60 1 0 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成18年12月5日(2006.12.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ページ内で画像のレイアウトを調整するレイアウト調整装置であって、

ページ内の複数の部分領域間のリンクを管理する管理手段と、

前記部分領域に流し込まれるデータの大きさに基づいて、それぞれの部分領域のサイズを算出する算出手段と、

前記算出手段により算出された各部分領域のサイズと前記複数の部分領域に設定されているリンクの関係に基づいて、ページ内の複数の部分領域のレイアウトを調整する調整手段と、

文書を印刷する際の印刷条件を設定する印刷条件設定手段とを備え、

前記調整手段は、前記印刷条件設定手段により設定された前記印刷条件に基づいて、前記ページ内の複数の部分領域のレイアウトを調整することを特徴とするレイアウト調整装置。

【請求項2】

前記部分領域をページ内にレイアウトして基本レイアウトを決定する基本レイアウト決定手段をさらに備えることを特徴とする請求項1に記載のレイアウト調整装置。

【請求項3】

前記複数の部分領域間の距離が取りうる範囲を設定する設定手段をさらに備え、

前記調整手段は、前記設定手段により設定された範囲内で各部分領域間の距離を変更して前記ページ内の複数の部分領域のレイアウトを調整する

ことを特徴とする請求項1に記載のレイアウト調整装置。

【請求項4】

印刷条件に基づいて、ページ内のレイアウトを補正する補正手段をさらに備えることを特徴とする請求項1に記載のレイアウト調整装置。

